

栗小だより

1月号 令和7年 1月20日



学校ホームページ



学校メール

電話 0256-93-2446

FAX 0256-93-1701

受付時間 7:45~18:00

あけましておめでとうございます

校長 須玉 研一

令和7年（2025年）がスタートしました。昨年は、元旦に発生した能登半島地震から始まり、不安なお正月を迎えた皆さんも、今年はゆっくりとした年始をお過ごしいただいたことと思います。3学期も、粟生津小学校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、昨年の能登半島地震をはじめとして、日本ではこれまで幾度となく多くの地震に見舞われてきました。そんな地震の被害に見舞われた被災地で、歌われ続けている歌があるのを皆さんはご存じでしょうか？

その歌は『しあわせ運べるように』といいます。今年、地震から30年目となる「阪神淡路大震災」で被災された小学校教諭の臼井真さんが作詞・作曲された歌です。この歌は、大きな被害を受けた神戸のみならず、東日本大震災や中越地震、熊本地震など、これまで数多くの地震の被害にあった被災地で歌い続けられてきました。歌詞は以下のとおりです。

しあわせ運べるように(オリジナルバージョン)
作詞・作曲 臼井 真(うすい まこと)

一、
地震にも 負けない 強い心をもって
亡くなった方々のぶんも
毎日を 大切に 生きてゆこう
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう
支えあう心と 明日への 希望を胸に
響きわたれ ぼくたちの歌
生まれ変わる 神戸のまちに
届けたい わたしたちの歌
しあわせ 運べるように

二、
地震にも 負けない 強い絆をつくり
亡くなった方々のぶんも
毎日を 大切に 生きてゆこう
傷ついた神戸を もとの姿にもどそう
やさしい春の光のような 未来を夢み
響きわたれ ぼくたちの歌
生まれ変わる 神戸のまちに
届けたい わたしたちの歌
しあわせ 運べるように
届けたい わたしたちの歌
しあわせ 運べるように

※神戸の箇所を、「福島」や「山古志」などの被災地の名前として歌っています。

先日、朝のNHKニュースで、阪神淡路大震災から30年目の成人式で「しあわせ運べるように」を新成人が歌うというニュースを放送していました。その中で、リーダーとなった新成人の代表が作詞作曲した臼井真さんを訪ねて聞いていました。自分たちは直接地震を経験していない世代である。直接地震を経験した方々に対して、どんな気持ちで歌えばいいのか迷っている。それに対して臼井さんはこう答えていました。

「もちろん、この歌を聴いて地震を思い出して嫌だという人がいることは知っている。でも、この歌を歌うことで、6434人の生きたくても生きられなかった人がいること、町は復興しても、つらく悲しい思いをしている人はたくさんいることに、心を寄せてほしい。」と。

確かに、直接被害を受けてつらく悲しい思いをしている方の思いは、周りの人間には分からない部分もあるかもしれません。でも、つらく悲しい思いをしている人に寄り添うことはできるのではないのでしょうか？ただそばにいていい、話を聞いてあげるだけでいい、一緒に泣いてあげるだけでいい、人それぞれに自分なりの寄り添い方があるはずですよ。

今、大規模災害や事件・事故、学校で言えばいじめや虐待によって、つらく悲しい思いをしている人や子どもが大勢見られます。粟生津小学校の子どもたちには、ぜひ、そういったつらく悲しい思いをしている方に寄り添える大人になってほしいなと考えています。

今年は、皆様方が互いに支え合い、寄り添い合える幸せな年になることを願っています。

◎校内書き初め大会が開かれました

1月10日(金)に、校内書き初め大会が開かれました。今年は、3年生以上の題字を良寛書道展と同じ題字といたしました。1・2年生の硬筆作品と3年生以上の毛筆作品は、どの作品も素晴らしい作品ばかりとなりました。



作品展につきましては、以前お伝えした日程を変更しました。1月20日(月)～2月7日(金)までとします。授業参観まで展示しますので、ぜひご覧ください。

◎働き方改革にご理解とご協力をお願いいたします

昨今の教育現場における働き方改革に係るニュースについては、保護者の皆様も目にしていることと存じます。特に、教員の働き方については、ブラック労働と報道され、県の教員採用試験も1倍弱となるなど、教員志望の学生人気が一気に減少する次第となっています。また、代替職員不足により、学級担任や教科担任が足りず、授業ができない学校も生じるなどの状況となっています。そんな中、国や県、市町村などは、教員の待遇改善を図るための働き方改革を進めています。

その一環として、燕市教育委員会よりマチコミメールにて、12/10付「学校における年間授業時数の見直し等について(お願い)」や12/26付「教職員の働き方改革に取り組んでいます」が配信されました。ご覧いただきましたとおり、小学校では各学年の指導に有する授業時数が決められています。これまでは、学級閉鎖等に備えて余剰時間を設けていましたが、その余剰時間を減らし、指導内容に適した授業時数内で教育活動を行うこととなりました。今現在、来年度に向けての校時表や指導計画の見直しを行っております。近々、来年度の方向性をお知らせいたしますので、今しばらくお待ちください。

併せて、学校の電話受付時間帯についても、下記のように変更いたしました。それに伴い、学校の児童玄関の開門時間も、電話受付時間開始と同じ7時45分といたします。

ご理解、ご協力をお願いいたします。

平日 朝 7時45分～夕方 6時00分

※ 上記以外の時間は、燕市教育委員会 080-8750-2925まで、ご連絡願います。

※ 上記以外の時間に、小学校からご家庭に連絡する場合があります。

栗小っ子の活躍

§中越教育美術展§

特選 4年 後藤 陽

2月の主な予定

3日(月) 学校運営協議会③	12日(水) 全校5限下校
5日(水) 委員会	13日(木) スマイル班遊び
6日(木) 全校朝会	19日(水) 委員会(4年生参加)
学習参観日(全校道徳)・学年懇談会	20日(木) 地域児童会
7日(金) PTA 引き継ぎ会・PTA 企画常任委員会	26日(水) 水6の日
	27日(木) 6年生を送る会